

平成 13 年 12 月 4 日

各 位

会社名 王子製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木正一郎
(コード番号 3861 東証・大証・名証(市場第一部)、
福証、札証)
問合せ先 常務取締役 企画本部長 奥村 洋一
(TEL . 03-3563-4385)

会社名 株式会社チューエツ
代表者名 代表取締役社長 浅田 誠
(コード番号 3886 東証・大証(市場第二部))
問合せ先 取締役 管理本部副本部長 小宮山和夫
(TEL . 076-495-1300)

株式交換による株式会社チューエツの完全子会社化のお知らせ

王子製紙株式会社(以下「王子製紙」)と株式会社チューエツ(以下「チューエツ」)は、株式交換制度を利用して王子製紙がチューエツの全発行済株式を取得し同社を完全子会社とすることについて合意しましたので、お知らせいたします。なお、商法第 358 条(簡易株式交換)の規定に従い、王子製紙においては株主総会での承認を得ることは省略いたします。

1. 完全子会社化の目的

王子製紙は、現在チューエツの株式の 32.5%を保有し同社の筆頭株主であります。前身である神崎製紙株式会社(平成 5 年 10 月に王子製紙と合併し新王子製紙株式会社となる)がチューエツに資本参加して以来、同社は王子製紙グループの情報用紙・粘着紙用の原紙の供給元となり今日まで両社は緊密な取引関係を続けております。

また、平成 7 年 3 月には王子製紙はチューエツの主力銀行である株式会社北陸銀行とともにチューエツの経営基盤の強化を目的として三社協定を結んで以来、経営陣の派遣などの経営支援を行っております。

しかし、長期の景気低迷が続く中で、紙パルプ業界は世界的な規模での競争にさらされ、これに勝ちぬくため平成 8 年に新王子製紙株式会社と本州製紙株式会社とが合併し新たに王子製紙として発足して以来、王子製紙グループは一体となって重複分野の整理統合や、重点投資を行ってきておりますが、このたび、チューエツについても、製紙事業、軟包装材事業、印刷事業などの主要事業分野において王子製紙の販売力、資金力などの総合的な経営力を活かしながらグループ内での連携をより強めることが、両社の経営効率を上げることにつながることで、そのためには王子製紙によるチューエツの完全子会社化が最善であると判断し、株式交換の合意をいたしました。

明年4月1日の完全子会社化の後には、それぞれの会社の自助努力によるコスト削減を中心とした経営基盤強化は勿論、事業の統合、調整を通じてグループメリットの最大限の発揮を図って参ります。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成13年12月4日	株式交換契約書の承認取締役会
平成13年12月4日	株式交換契約書の締結
平成14年2月14日(予定)	株式交換契約書の承認株主総会(チューエツ) ^(注)
平成14年3月下旬(予定)	チューエツの上場廃止
平成14年4月1日(予定)	株式交換の日

(注)王子製紙は簡易株式交換制度を利用するため、本件株式交換について承認株主総会決議は行わない予定です。

(2) 株式交換比率

会社名	王子製紙 (完全親会社)	チューエツ (完全子会社)
株式交換比率	1	0.18

(注) 1. 株式の割当比率

チューエツの株式1株に対して王子製紙の株式0.18株を割当て交付します。但し、王子製紙が既に保有するチューエツの株式7,019,000株については、王子製紙の株式を割り当てません。

2. 株式交換比率の算定根拠

王子製紙は野村企業情報株式会社を、チューエツは中央青山監査法人をそれぞれ第三者機関として選定し、それぞれに株式交換比率の算定を依頼し、その結果をもとに両社協議の上、上記のとおり合意いたしました。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

野村企業情報株式会社は、市場株価平均法、DCF(ディスカунテッド・キャッシュフロー)法、時価純資産法、類似取引におけるプレミアム分析を行い、その結果を総合的に勘案して株式交換比率を算定しました。

中央青山監査法人は、市場価格平均法、DCF法による評価をベースとして、交換比

率を算定しました。

4. 株式交換により発行する新株式数

普通株式 2,624,580 株

(3) 株式交換交付金

株式交換交付金は支払わない予定です。

(16) 最近3決算期間の業績

(単体)

(単位：百万円)

決 算 期	王子製紙株式会社 (完全親会社)			株式会社チューエツ (完全子会社)		
	99年3月期	00年3月期	01年3月期	99年3月期	00年3月期	01年3月期
売 上 高	844,322	804,325	816,702	12,734	12,593	13,225
営 業 利 益	6,937	18,357	53,852	22	56	194
経 常 利 益	4,271	15,756	47,373	39	50	233
当 期 純 利 益	29,987	4,343	7,084	8	150	163
1株当たり当期純利益(円)	29.02	4.20	6.86	0.37	6.95	7.58
1株当たり年間配当金(円)	8.00	8.00	8.00	1.50	-	-
1株当たり純資産額(円)	416.80	413.00	411.71	112.98	107.55	99.96

(連結)

決 算 期	王子製紙株式会社 (完全親会社)		
	99年3月期	00年3月期	01年3月期
売 上 高	1,206,186	1,205,473	1,252,941
営 業 利 益	14,786	28,739	72,517
経 常 利 益	618	16,260	58,187
当 期 純 利 益	12,402	5,630	12,781
1株当たり当期純利益(円)	12.00	5.45	12.37
1株当たり年間配当金(円)			
1株当たり純資産額(円)	432.21	427.78	422.51

4. 株式交換後の状況

- (1) 当事会社各々の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金については、「3.株式交換の当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。
- (2) 業績に与える影響

王子製紙はチューエツを持分法適用会社としておりましたので、株式交換により完全連結子会社化を実現いたしましても王子製紙の連結業績に与える影響は軽微です。

以上